



平成26年度補助事業等実績報告書




平成27年4月30日

函館市長 工藤 壽樹 様

住所 函館市  号

補助事業者等 団体名 本通青松会

代表者名 会長 平林和四郎 

補助事業等の名称 老人クラブ運営事業

平成26年7月16日函福高をもって補助金等の交付の決定を受けた上記の補助事業等は、平成27年3月31日完了したので、関係書類を添えて報告します。

補助金等交付決定通知額 金 124,000 円

補助金等領収済額 金 124,000 円 /

補助金等領収未済額 金 0 円

(2-1)

補助事業等の実績書



申請者の概要	設立年月日	昭和45年11月29日
	構 成 員	20 人 (賛助会員等を含む。)
	営む主な事業	老人クラブ活動の運営
補助事業等の内容	別添のとおり。	
補助事業等の実施による効果	各種老人クラブ活動を通じ、会員相互の親睦を図るとともに、クラブ活動および社会活動の参加等による生きがいの高揚ならびに健康の増進に寄与した。	
備 考		

(2-2)

老人クラブ運営事業内容説明書 (実績用)

1 会議開催内容 (総会・役員会)

開催月日	会議名	議題等	参加人員
4月20日	平成26年総会	平成26年事業内容	38人
5月12日	第1回役員会	当分の活動、春の旅行	10人
7月18日	第2回役員会	北地桜パーク研修会計画	12人
8月25日	第3回役員会	多老連福祉大会参加者	12人
9月6日	第4回役員会	秋の研修旅行について	11人
10月6日	第5回役員会	パーク研修会について	12人
12月15日	第6回第7回役員会	27年新年懇親会について	18人

2 事業内容 (生きがいと健康づくりのための、クラブ本来の社会活動等)

実施月日	事業内容 (事業名・実施場所)	助成金を受けた事業に○印	参加人員
4月20日	春のグリーン清掃	○	10人
4月22日	平成26年総会懇親会		38人
6月3日	第4幼児公園除草	○	15人
6月26日	春季日帰旅行 恵風	○	26人
7月8日	第4幼児公園除草	○	18人
7月16日	北地桜パークゴルフ大会		8人
8月5日	第4幼児公園除草	○	15人
8月29日	多老連福祉大会参加		10人
9月1日	パーク研修 健康増進		16人
9月19日	北地桜福祉大会 出演者		14人
10月19日	秋のグリーン清掃	○	10人
10月21日	秋の研修旅行 森町127川温泉	○	11人
11月6日	パーク研修会 当番		15人
11月12日	第12回カラオケ発表会 新松ホテル26名	(月2回 延)	266人
12月15日	パークゴルフ参加者 延参加者	(延)	224人
1月20日	新年しんれん会	○	44人
2月15日	マージャンクラブ 毎月2回	(延)	184人

※町会などから特別に助成金を受けて実施した事業であるときは、○印をつけてください。

(2-3)

補助事業等の収支決算書
(平成26年度老人クラブ運営費補助金)

収入の部

(単位：円)

項目	本年度予算額①		本年度決算額②		増減②-①		内 訳
		うち、 補助対象 事業		うち、 補助対象 事業		うち、 補助対象 事業	
会 費	160,000	117,000	164,000	91,550	4,000	△25,450	1人2,000円×82人
市補助金	124,000	124,000	124,000	124,000	0	0	(均等割) 1クラブ20,000円 (会員割) 1,300円×正会員数
寄付金その 他の収入	150,000	150,000	160,021	160,021	10,021	10,021	専業収入 寄付金
繰 越 金	22,000	22,000	22,240	22,240	240	240	
合 計	456,000	413,000	470,261	397,811	14,261	△15,189	

※補助金の内訳

$$20,000 \text{ 円} + 1,300 \text{ 円} \times 80 \text{ 人} = 124,000 \text{ 円}$$

(4月1日現在の正会員数)

※「正会員」とは、一つのクラブだけに加入する者をいいます。

なお、賛助会員は重複して加入できます。

【項目の説明】

① 会費

60歳以上の「正会員」と、60歳未満や、60歳以上で複数クラブに加入している者の「賛助会員」から会費として納入させた金額をいいます。

② 市補助金

市からの補助金をいいます。

均等割(20,000円)と、会員割(1,300円×正会員数)を加えた額。

③ 寄付金その他の収入

会費、市補助金、繰越金以外の収入をいいます。

(寄付金、町会助成金、事業関係の臨時収入、積立金からの繰入など)

④ 繰越金

前年度からの繰越金をいいます。

(2-4)

支出の部

(単位：円)

項目	本年度予算額①		本年度決算額②		増減①-②		内 訳
		うち、 補助対象 事業		うち、 補助対象 事業		うち、 補助対象 事業	
会 議 費	13,000	13,000	179,949	179,949	△166,949	△166,949	総会 / 役員会 6
事 業 費	240,000	240,000	58,000	58,000	182,000	182,000	奉仕活動、レクリエーション
事 務 費	180,000	157,000	182,062	159,862	△2,062	△2,862	事務用品、切手代 函老連負担金 22,200円(補助対象外経費)
慶弔・交際費	20,000	0	34,000	0	△14,000	0	見舞金、香典 (全額補助対象外経費)
積 立 金	0	0	0	0	0	0	
予 備 費	3,000	3,000	0	0	3,000	3,000	
合 計	456,000	413,000	454,011	397,811	1,989	15,189	

収支差引額 16,250 円

【項目の説明】

① 会議費

総会、役員会を開催するときに必要とする経費をいいます。

② 事業費

奉仕活動、健康づくり、教養・研修会、地域交流、旅行、レクリエーション、一般例会、事業実施の打合せ会議等のために必要とする経費をいいます。

③ 事務費

会議費、事業費、積立金、予備費以外の全ての経費をいいます。

④ 慶弔・交際費

会員等への慶弔費やクラブとしての交際費をいいます。(補助対象外経費)

⑤ 積立金

10周年記念など、将来のために積立をする場合の金額をいいます。

⑥ 予備費

決算額については、0円となります。